

【学会発表】

- 1) 田中 裕, 三浦 真由美, 松井 宏, 豊里 晃, 三浦 勝彦, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: 新潟大学歯学部附属病院歯科麻酔科外来の状況 - 第1報 三叉神経麻痺患者の検討 -, 平成11年度新潟歯学会第一回例会, 新潟市, 1999年7月10日, 新潟歯学会雑誌, 29(2):81, 1999
- 2) 豊里 晃, 三浦 真由美, 松井 宏, 田中 裕, 瀬尾 憲司, 染矢源治: 新潟大学歯学部附属病院における乳幼児の全身麻酔症例の検討 - 各種吸入麻酔薬の緩徐導入を中心に -, 第27回日本歯科麻酔学会総会, 東京・品川, 1999年10月7日, 日本歯科麻酔雑誌, 27(4):58, 1999
- 3) 田中 裕, 三浦 真由美, 松井 宏, 豊里 晃, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: 第27回日本歯科麻酔学会総会, 東京・品川, 1999年10月7日, 日本歯科麻酔雑誌, 27(4):59, 1999
- 4) 瀬尾 憲司, 田中 裕, 染矢 源治: 顔面領域における各種神経疾患に対する臭化水素デキストロメトルファンへの応用の試み, 第27回日本歯科麻酔学会総会, 東京・品川, 1999年10月7日, 日本歯科麻酔雑誌, 27(4):101, 1999
- 5) 松井 宏, 三浦 真由美, 田中 裕, 豊里 晃, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: ヘリカルCTを利用した卵円孔ブロック2症例の経験 - X線透視下との比較 -, 第27回日本歯科麻酔学会総会, 東京・品川, 1999年10月8日, 日本歯科麻酔雑誌, 27(4):75, 1999
- 6) 田中 裕, 松井 宏, 豊里 晃, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: 新潟大学歯学部附属病院歯科麻酔科外来の状況 - 第2報 三叉神経患者の検討とヘリカルCTの応用 -, 平成11年度新潟歯学会第一回例会, 新潟市, 1999年11月13日, 新潟歯学会雑誌, 29(2):92, 1999

【研究会発表】

- 1) 松井 宏: あなたならどうする? - 気道確保困難が予想された3症例をもとに -, 第44回新潟口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 1999年5月13日
- 2) 三浦 真由美, 松井 宏, 豊里 晃, 田中 裕, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: 全身麻酔終了後に急激な体温上昇を呈した症例: 第16回 関東臨床麻酔懇話会, 東京, 1999年6月19日
- 3) 豊里 晃, 三浦 真由美, 松井 宏, 田中 裕, 瀬尾 憲司, 染矢 源治: 最近1年間の乳幼児における各種吸入麻酔薬の比較 - 導入状況と導入後の血液ガス分析 -, 第16回 関東臨床麻酔懇話会, 東京, 1999年6月19日
- 4) 豊里 晃: あなたならどうする? part2 - 挿管後に気道閉塞が予想された4症例をもとに -, 第45回口腔外科麻酔科集談会, 新潟市・日本歯科大, 1999年11月11日

【その他】

- 1) 染矢 源治, 瀬尾 憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 松井 宏, 三浦 真由美, 山崎 由美子, 弦巻 立: 救急蘇生法講習会, 松村歯科医院, 主催, 1999年6月6日
- 2) 染矢 源治, 瀬尾 憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 松井 宏, 山崎 由美子, 弦巻 立: 救急蘇生法講習会, 新潟県歯科医師会主催, 1999年11月14日
- 3) 染矢 源治, 瀬尾 憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 松井 宏, 山崎 由美子, 弦巻 立: 新潟市歯科医師会新入会員講習会(救急蘇生法), 新潟市歯科医師会主催, 2000年1月12日

特殊歯科総合治療部

【論文】

- 1) Arai, Y., Kohno, S., Medina, R.: Influence of changing the location of anterior guidance teeth on the movements condyles during unilateral clenching, *Dentistry in Japan* 35: 48-52, 1999.
- 2) Okayasu, I., Medina, R., Kohno, S., Kobayashi, H., Rahman, MD.: Influence of jaw position on the evoked potentials from the sternocleidomastoid muscle, *Neurobiology of Mastication -From Molecular to Systems Approach-*, Y. Nakamura and B.J. Sessl Eds., Elsevier Science, Amsterdam, 263-265, 1999.
- 3) Ikeda, K., Shingai, T., Yamada, Y., Kohno, S.: Response of adrenal nerve activity to mechanical stimulation of the teeth in rats, *Neurobiology of Mastication -From Molecular to Systems Approach-*, Y. Nakamura and B.J. Sessl Eds., Elsevier Science, Amsterdam, 259-262, 1999.
- 4) Medina, R., Tsuchida, Y., Kohno, S.: Dependence of the recruitment and coactivation of jaw muscles on the bite point, *Neurobiology of Mastication -From Molecular to Systems Approach-*, Y. Nakamura and B.J. Sessl Eds., Elsevier Science, Amsterdam, 414-418, 1999.
- 5) Tanaka, M., Ejiri, S., Nakajima, M., Kohno, S., Ozawa, H.: Changes of cancellous bonemass in adult rat mandibular condyle following ovariectomy, *BONE* 25(3): 339-347, 1999.
- 6) Yamada, H., Hanada, K., Maeda, T. and Takano, Y.: An immunohistochemical study on re-innervation canine periodontal ligament of replanted teeth by use of antibody to protein gene product 9.5 (PGP 9.5), *Endodontic and Traumatology* 15: 221-234, 1999.
- 7) Tanaka, Y., Ishikura, Y., Tomizawa, M., Noda, T. and Naito, Y.: Radicular cyst associated with upper

primary canine resulting in malposition of the permanent successor: Report of a case, Pediatric Dental Journal, 9(1):111-115, 1999.

8) Alkhamrah, B., Terada, K., Yamaki, M., Morita, S. and Hanada, K.: Morphometric tensorial analysis of the growth pattern of the mandible in Class III using BEM, J Oromax Biomech 5(1): 60 - 63, 1999.

9) Nakajima, M., Ejiri, S., Tanaka, M., Toyooka, E., Kohno, S., Ozawa, H.: Effect of intermittent administration of human parathyroid hormone (1-34) on the mandibular condyle of ovariectomized rats, J Bone Miner Metab 18(1): 9-17, 2000.

10) Yamada, K., Hanada, K., Sulutana, MH., Kohno, S., Yamada, Y.: Relationship between frontal facial morphology and occlusal force in orthodontic patients with temporomandibular disorder, J Oral Rehabilitation 27(): 413-421, 2000.

11) 蔵本 誠, 松山剛士, 河野正司, 河野世佳: タッピング運動時に観察される頭部矢状面内協調運動, 補綴誌 43(3): 575-581, 1999.

12) 関本智信, 河野正司, 澤田宏二, 湊 修: 下顎後方位における噛みしめ時の胸鎖乳突筋の活動, 補綴誌 43(3): 568-574, 1999.

13) 大竹博之, 河野正司: 下顎の機能運動時の下顎片側遊離端義歯の浮き上がり, 補綴誌 43(3): 582-591, 1999.

14) 金田 恒, 土田幸弘, 河野正司: 咀嚼における片側遊離端義歯装着の意義, 補綴誌 43(3): 592-601, 1999.

15) 澤田宏二, 河野正司, メディナ・ラウル, 花田晃治: 開咬症例から見るアンテリアガイドランス, 顎機能誌 5(2): 135-145, 1999.

16) 野村章子, 飛田 滋, 河野正司, 野村修一: 歯学部および附属歯科技工士学校における共同実習の教育効果, 日歯技工誌 20(1): 138, 1999.

17) 飛田 滋, 渡辺清志, 中山博司, 野村章子, 河野正司, 野村修一: 本校における顎口腔機能学実習の現況, 日歯技工誌 20(1): 139, 1999.

18) 小林 博, 村松瑞人, 河野正司: 振幅密度関数分析法による顎口腔領域表面筋電図における自発放電の弁別, 補綴誌 43(5): 923-928, 1999.

19) ラウル・メディナ, 土田幸弘, 河野正司, アーネル・サラザール: 咬合力作用部位とヒト閉口筋筋活動の効率, 新潟歯学会誌 29(1): 49-52, 1999.

20) 野村章子, 飛田 滋, 河野正司, 野村修一: 歯学部と附属歯科技工士学校における共同教育モデルの導入とその教育効果 - 歯学部学生へのアンケート調査から評価する -, 日本歯科医学教育学会雑誌 15(1): 120-128, 1999.

21) 鈴木政弘, 野村修一, 岩片信吾, 河野正司ほか: 当院における顎関節症チーム診療体制の現状と課題 - 第2報 -, 新潟歯学会誌 29(2): 5-14, 1999.

22) 澤田宏二, 河野正司: 開咬症例から見るアンテリアガイドランス, 新潟歯学会誌29(2): 197-198, 1999.

23) 河野正司: 補綴から見た咬合の問題点 その1 咬頭嵌合位について, 日本歯科医師会雑誌 52(7): 815-821, 1999.

24) 河野正司: 補綴から見た咬合の問題点 その2 歯のガイドについて, 日本歯科医師会雑誌 52(8): 959-965, 1999.

25) 寺田員人, 宮永 美知代, 森島繁生, 花田晃治: コンピュータグラフィックスを用いた矯正治療による表情の変化, 歯科審美12(1): 37-51, 1999.

26) 河野正司, 岩片信吾: 歯の喪失の予防 - 咬合の保全・確保 - 少数歯の残存と保全 -, 日本歯科医学会雑誌 19: 31-37, 2000.

27) 渡辺 誠, 道脇幸博, 河野正司, 岩片信吾ほか: 高齢者の口腔ケアと口腔機能に関する総合研究, 日本歯科医学会雑誌 19: 42-53, 2000.

28) 須田英明, 砂川光宏, 堀内 博, 浅井康宏, 河野正司ほか: 感染症患者の診療に関する総合研究, 日本歯科医学会雑誌 19: 64-74, 2000.

【著書】

1) 河野正司, 荒井良明, 五十嵐直子, 池田圭介, 岩片信吾, 奥田一博, 加藤一誠, 金田 恒, 木戸寿明, 小林 博, 坂野智三, 櫻井直樹, 澤田宏二, 高田和子, 田中みか子, 土田幸弘, 中島正光, 根津雄一, 野村章子, 野村修一, 福島正義, 湊 修, 紋谷光徳, 吉江弘正 ほか: エイジングと歯科補綴, 補綴臨床別冊, 総ページ148, 医歯薬出版株式会社, 東京, 1999.

2) 河野正司: 咬合治療とメンテナンス - ライフサイクルを考える - 「健康科学における歯科補綴学 - 21世紀に目指すもの -, p72-75, 日本補綴歯科学会, 東京, 1999.

3) 寺田員人: 美しい口元をつくる, 原島 博, 馬場 悠男, 村澤 博人, 大坊 郁夫編; 大顔展 図録, 80-85, 読売新聞社, 東京, 1999.

【商業誌】

1) 河野正司: あごのトラブル急増, ニュートン 19(3): 100-105, 1999.

2) 河野正司, 田中みか子: 顎骨の加齢を咀嚼機能から考察する, ザ・クインテッセンス 18(4): 856-862, 1999.

3) 河野正司, 渡邊 誠: 対談「顎口腔機能の研究は現代の補綴治療に何をもたらすか」, 補綴臨床 32(1): 64-69,

1999.

4) 河野正司, 木戸寿明: 咀嚼機能と咬合 1. 咀嚼行動の意義, 補綴臨床 32(1):70-79, 1999.

5) 河野正司, 木戸寿明, 金田 恒: 咀嚼機能と咬合 2. 咀嚼行動における歯の役割, 補綴臨床 32(2): 165-174, 1999.

6) 河野正司, 小林 博: 咀嚼機能と咬合 3. 顎運動と筋機能, 補綴臨床 32(3):284-293, 1999.

7) 河野正司, 池田圭介: 咀嚼機能と咬合 4. 下顎位と顎機能 中心位をとりまく諸問題, 補綴臨床 32(4): 406-414, 1999.

8) 河野正司, 池田圭介, 大石忠雄: 咀嚼機能と咬合 5. 下顎位と顎機能 咬頭嵌合位と顎頭位, 補綴臨床 32(5): 550-557, 1999.

9) 荒井良明, 河野正司: 咀嚼機能と咬合 6. 歯のガイドと顎機能, 補綴臨床 32(6): 694-704, 1999.

10) 金谷 貢, 堀田憲康, 宮川 修, 河野正司, 小林正義: 金合金を用いたキャストオンテックにおける鑄造体の局所的変形と鑄造性, QDT 24 (11): 23-30, 1999.

11) 田中みか子, 江尻貞一, 河野正司, 小澤英浩: エストロゲン欠乏により生じるラット顎関節部の骨組織変化, The Bone 13(4): 3-6, 1999.

【学会発表】

1) Medina, R., Tsuchida, Y., Kohno, S.: Bite point - related recruitment and coactivation patterns of jaw elevator muscles, 77th General Session of the IADR, Vancouver, 1999-3-10-14, J Dent Res 78 (Special issue), Abstract of papers: 193, 1999.

2) 岩片信吾, 河野正司: 高齢者における義歯の使用と顎関節雑音の頻度, 第3回日本頭蓋下顎障害学会学術大会, 東京, 1999-3-21, 同プログラム・事後抄録集: 16, 1999.

3) 岡安一郎, メディナ・ラウル, 河野正司, 小林 博, ラホマン・モハメッド・マハブブル: 顎位の前後変化が咬筋及び胸鎖乳突筋の磁気誘発筋電図活動に及ぼす影響, 第18回日本顎口腔機能学会, 広島, 1999-4-24, 同プログラム・事前抄録集:8-9, 1999.

4) 澤田宏二, 河野正司, ラウル・メディナ, 花田晃治: 開咬症例の顎機能状態からみたアンテリアルガイダンスの意義, 第101回日本補綴歯科学会学術大会, 福岡, 1999-5-21.22, 補綴誌43(101回特別号): 76, 1999.

5) 田中みか子, 河野正司, 江尻貞一, 豊岡英一, 小澤英浩: 卵巣摘出ラット下顎頭における部位特異的骨量変化と咬合によるメカニカルストレスとの関連, 第101回日本補綴歯科学会, 福岡, 1999-5-21.22, 補綴誌43(101回特別号): 63, 1999.

6) 豊岡英一, 江尻貞一, 田中みか子, 河野正司, 小澤英浩: 歯の挺出に伴う歯槽骨変化とエストロゲン欠乏の影響に関する組織学的観察, 第10回日本老年歯科医学, 京都, 1999-6-17.18, 同学会プログラム・抄録集: 75, 1999.

7) 田中みか子, 江尻貞一, 豊岡英一, 野中希一, 川口博明, 福崎好一郎, 河野正司, 小澤英浩: pQCTを用いた卵巣摘出サル顎骨の解析, 第19回日本骨形態計測学会, 小倉, 1999-6-25.26, 日骨形態誌9(2): 52, 1999.

8) 岩片信吾, 河野正司: 高齢者の顎関節雑音発現頻度と義歯装着との関係, 第12回日本顎関節学会総会, 京都, 1999-7-22.23, 同プログラム・予稿抄録集: 167, 1999.

9) 山田一尋, 小栗由充, 晝間康明, 花田晃治, 澤田宏二, 河野正司, 林 孝文, 小山純市, 小林富貴子, 伊藤壽介: 顎変形症患者におけるタッピング運動と下顎頭骨形態変化の関連性, 第12回日本顎関節学会総会, 京都, 1999-7-22, 同プログラム・予稿抄録集:110, 1999.

10) 櫻井直樹, 河野正司, 小林富貴子, 林 孝文, 伊藤壽介, 野村修一: 顎関節症患者のMR画像所見と作業側ガイド咬合所見の関連について, 第12回日本顎関節学会総会, 京都, 1999-7-23, 同プログラム・予稿抄録集: 97, 1999.

11) 櫻井直樹, 河野正司, 野村修一: 顎関節症患者の示す咬合とMR画像所見との関連について, 第19回日本顎口腔機能学会学術大会, 新潟, 1999-9-4, 同プログラム・事抄録集: 22-23, 1999.

12) 鈴木政弘, 岩片信吾, 河野正司: 本院における顎関節症チーム診療体制の現状と今後の課題, 第4回日本頭蓋下顎障害学会学術大会, 東京, 1999-9-19, 同プログラム・抄録集: 24, 1999.

13) 豊岡英一, 江尻貞一, 田中みか子, 河野正司, 小澤英浩: 歯の挺出に伴う歯槽骨変化とエストロゲン欠乏の影響 - μ CTと共焦点レーザー顕微鏡を用いた研究 -, 第41回歯科基礎医学会学術大会, 東京, 1999-9-23.24, 歯科基礎誌 41(5): 148, 1999.

14) 河野世佳, 河野正司, 荒井良明, メディナ・ラウル: 下顎機能運動時の頭部平衡運動の存在について, 第102回日本補綴歯科学会学術大会, 名古屋, 1999-10-22.23, 補綴誌43(102回特別号): 89, 1999.

15) 豊岡英一, 河野正司, 江尻貞一, 田中みか子, 小澤英浩: 卵巣摘出によるラット挺出歯槽骨の動態に関する形態学的, 形態計測学的研究, 第102回日本補綴歯科学会学術大会, 名古屋, 1999-10-22.23, 補綴誌43(102回特別号): 151, 1999.

16) 田中みか子, 江尻貞一, 河野正司, 豊岡英一, 小澤英浩: 卵巣摘出後に生じるサル顎骨の骨密度変化に

関する検討, 第102回日本補綴歯科学会学術大会, 名古屋, 1999-10-22.23, 補綴誌43(102回特別号): 152, 1999.

17) 澤田宏二, 荒井良明, 河野正司, 福井忠雄, メディナ・ラウル, ラホマン・モハメッド・マハブブル: 歯のガイド欠損症例から犬歯誘導の意義を学ぶ, 日本補綴歯科学会関越支部, 宇都宮, 1999-9-23, 同学術大会抄録集: 4, 1999.

18) 荒井良明, 河野正司, メディナ・ラウル, ラホマン・モハメッド・マハブブル: 光重合型レジンシートを用いたスプリントの製作と側方滑走誘導部の付与法について, 日本補綴歯科学会関越支部, 宇都宮, 1999-9-23, 同学術大会抄録集: 5, 1999.

19) 河野世佳, 河野正司, 荒井良明: 下顎機能運動時の頭部平衡運動の解析, 平成11年新潟歯学会第2回例会, 新潟, 1999-11-13, 新潟歯学会誌, 29(2): 212, 1999.

20) 小栗由充, 山田一尋, 花田晃治, 河野正司: 偏位を伴う骨格性下顎前突症患者における下顎滑走運動分析, 平成11年度新潟歯学会第2回例会, 1999-11-13, 新潟歯学会誌, 29(2): 212, 1999.

21) 豊岡 英一, 江尻貞一, 河野正司, 田中みか子, 小澤英浩: ラット挺出歯槽骨の動態とそれに及ぼすエストロゲン欠乏の影響, 平成11年度新潟歯学会第2回例会, 1999-11-13, 新潟歯学会誌, 29(2): 215, 1999.

22) MD. M. Rahman, Kohno, S., Sawada, K., Arai, Y., Medina, R., Okayasu, Kobayashi, H.: Head position affects the antero-posterior location of the tapping point, The 47th meeting of JADR, 神戸, 1999-11-27, Program and abstracts of papers: 101, 1999.

23) 江尻貞一, 田中みか子, 河野正司, 小澤英浩: マイクロCTを用いた卵巣摘出サル顎骨の構造解析, 第105回解剖学会, 横浜, 2000-3-31, 解剖学雑誌75(1): 78, 2000.

24) 角田俊彦, 渡邊淳一, 石倉優香, 田口 洋: 発症程度の異なるOdontodysplasiaの2症例, 第37回日本小児歯科学会大会および総会, 1999-5, 大阪, 小児歯誌, 37(2): 343, 1999.

25) 山添清文, 森田修一, 越知 佳奈子, 鳥養葉子, 福井忠雄, 寺田員人, 花田晃治: 三次元的補正を行った正面セファログラムの重ね合わせ法に関する研究, 第9回日本顎変形症学会総会, 東京, 1999-5-31, プログラム集, 114.

26) 中條智恵, 本間克彦, 小林正治, 加納浩之, 中島民雄, 山田秀樹, 花田晃治: 上下顎移動術を施行した顎変形症患者における術後の安定性について, 第9回日本顎変形症学会総会, 東京, 1999-5-31 プログラム集, 139.

27) 布田花子, 森田修一, 山田秀樹, 長谷川 暁子, 花田晃治, 鍛冶昌孝, 高木律男: 片側性唇顎口蓋裂患者

の上下顎移動術に伴う軟組織側貌の変化, 第23回日本口蓋裂学会総会, 大阪, 1999-7-10, 口蓋誌, 24(2): 273, 1999.

28) 寺田員人, 八木 稔, 岡本 明, 久保田 健彦, 小林正治, 中野 久, 小野和宏, 野村章子, 清水 光, 石井一裕, 田口 洋, 檜木 あゆみ, 瀬尾憲司, 磯野信策, 高木律男, 花田晃治: 新潟大学歯学部附属病院口蓋裂診療班運営委員会の登録患者の動向および評価について その2, 平成11年度新潟歯学会第1回例会, 新潟, 1999-7-11, 新潟歯学会雑誌 29(2): 205, 1999.

29) 寺田員人, 原田史子, 山添清文, 花田晃治: 歯科矯正治療による顔の印象の変化, 電子情報通信学会・ヒューマンコミュニケーション基礎, 岐阜, 1999-9-4, 電子情報通信学会技術研究報告 HCS99-30: 41-47, 1999.

30) Alkhamrah, B., Terada, K., Yamaki, M., Morita, S. and Hanada, K.: Morphometric tensorial analysis of the growth pattern of the mandible in Class III using BEM, 第7回顎顔面バイオメカニクス学会, つくば市, 2000-1-22, 顎顔面バイオメカニクス学会誌5(1): 60-63, 1999.

【研究成果報告書】

1) 河野正司, 小林 博, 山田好秋, 真貝富夫: 咬合機能が頭部姿勢制御および自律神経活動へ及ぼす影響, 平成11年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究 (B) (2), 課題番号10557163, 1999.

2) 加藤一誠, 河野正司, 山田好秋, 林 豊彦: 特殊Videofluorography (VF) を用いた摂食・嚥下障害に関する研究, 平成11年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究 (C) (2), 課題番号10838011, 1999.

3) 野村章子, 河野正司, 五十嵐敦子: 唾液量・食品咬断率・咀嚼スコアからみた高齢者の咀嚼能力に及ぼす義歯装着の効果 平成11年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(C)(2), 課題番号11671927, 1999.

4) 櫻井直樹, 林 孝文, 林 豊彦, 河野正司: 顎関節症患者の咬合異常と顎関節部MR画像およびヘリカルCT画像の関係に関する経時的な研究, 平成11年度文部省科学研究費補助金研究 基盤研究 (C) (2), 課題番号11671926, 1999.

5) 花田晃治(代表), 森田修一, 寺田員人: 矯正治療後の顔貌予測システムのアルゴリズム開発に関する研究. 平成11年度科学研究費補助金(基盤研究(B)一般(2)), 課題番号11470449) 研究実績報告書, 2000.

6) 原島 博(代表, 東京大学), 寺田員人(分担), 他14名分担: 顔の感性情報処理の体系化と顔学への展開. 平成11年度科学研究費補助金(基盤研究(C)企画調査(1)), 課題番号11898010) 研究実績報告書, 2000.

7) 石倉優香: 外傷受傷後の幼若永久歯冠色の経時

的变化色による歯髄生死判断の可能性の検討．平成11年度科学研究費補助金(奨励研究(A))，課題番号10771173)研究報告書，2000.

【講演・シンポジウム】

1) 河野正司，小林清吾，千田 彰，熊谷 崇，JM ten Cate, D. Bratthall：シンポジウム「初期齲蝕の診査と治療」補綴治療の立場から，日本ヘルスケア歯科研究会国際シンポジウム「カリエスフリーを育てる歯科医療」，東京，1999-3-13，1999.

2) 河野正司：顎関節症と咬合，愛知県歯科医師会，名古屋，1999-10-24，1999.

3) 河野正司，岩片信吾，荒井良明，澤田宏二，池田圭介，五十嵐直子：顎関節症のスプリント療法，茨城県歯科医師会，水戸，1999-11-6.7，1999.

4) 河野正司，荒井良明：臨床家に必要な咬合の知識，長岡歯科医師会，長岡，1999-12-4，1999.

5) 河野正司：FD特に下顎総義歯の臨床上的諸問題，糸魚川歯科医師会，糸魚川，1999-12-11，1999.

6) 河野正司：生涯にわたる咬合機能の維持・管理と健康科学への展望，熊本県歯科医学会，熊本，2000-1-30，2000.

7) 河野正司：下顎総義歯の臨床上的諸問題とその解決法，新潟臨床検討会，新潟，2000-2-17，2000.

【その他】

1) 河野正司：有床義歯における咬合と顎運動，鹿児島大学歯学部特別講義，鹿児島，1999-11-1，1999.

2) 河野正司：有床義歯における咬合の考え方，大阪大学歯学部特別講義，1999-12-21，1999.

3) 河野正司，小林義典，野首孝祠：座談会「ジーサーパス前歯発売記念 現代日本人に合った『新・人工歯』を語る」，GCサークル，1999.

4) 河野正司，渡邊 誠：対談「顎口腔機能の研究は現代の補綴治療に何をもたらすか」，補綴臨床 32(1)：64-69，1999.

5) 河野正司，岩片信吾，鈴木政弘：開業医で行う顎関節症のスプリント療法，日歯生涯研修ビデオ No.210，1999.

6) 寺田真人：国立科学博物館 特別展 大顔展(1999年7月31日～10月17日，国立科学博物館，東京)：(国立科学博物館・日本顔学会・読売新聞主催)，巡回展(1999年10月30日～2000年1月30日，名古屋市科学博物館)実行委員，展示担当：美しい口もとをつくる．

7) 鈴木政弘：歯科治療の最前線 - あごが痛くて開かなくなったら - ，平成11年度新潟大学歯学部公開講座，1999-9-28．

8) 鈴木政弘：新潟テレビ21 いきいきワイド，顎関節症について，1999-10-21.

9) 鈴木政弘：咬合異常感を訴える症例を通じた「咬合治療の基準化」についての検討，顎関節症症例検討会，1999-6-8．

10) 鈴木政弘：米国における顎関節症治療の紹介，新潟大学歯学部卒後研修セミナー，1999-6-30．

11) 鈴木政弘：特殊歯科登録患者の概要 今後の病院としての顎関節症治療体系について，顎関節症症例検討会，1999-9-14．

12) 鈴木政弘：慢性的な顎関節疼痛を有する変形性顎関節症患者に対し，補綴的な咬合安定化が有効であった1例，顎関節症症例検討会，2000-3-14．